

「つなぐ」

～たじり一貫教育だより～ No.6

地域とともにある一貫校をめざして

本町が構想を進めている一貫校の理想像として「地域の人とともに学び合い、育ち合える一貫校」を掲げており、それを実現するための手段としてコミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）を令和6年度末に導入する予定です。この制度を導入することにより、地域の声を学校運営に生かし、田尻町ならではの特色ある学校づくりを進めていくことが可能になると考えます。

コミュニティ・スクールについての理解促進のため、令和6年8月23日（金）に町立認定こども園、小学校、中学校の教職員を対象とした研修会を開催しました。講師として、地域コーディネーターである明貝一平氏を招聘し、「田尻町版コミュニティ・スクール」と題してご講演いただきました。後半には先行事例をもとに田尻町での理想的な形について、全教職員でグループ協議を行ないました。



↑園小中の職員が参加

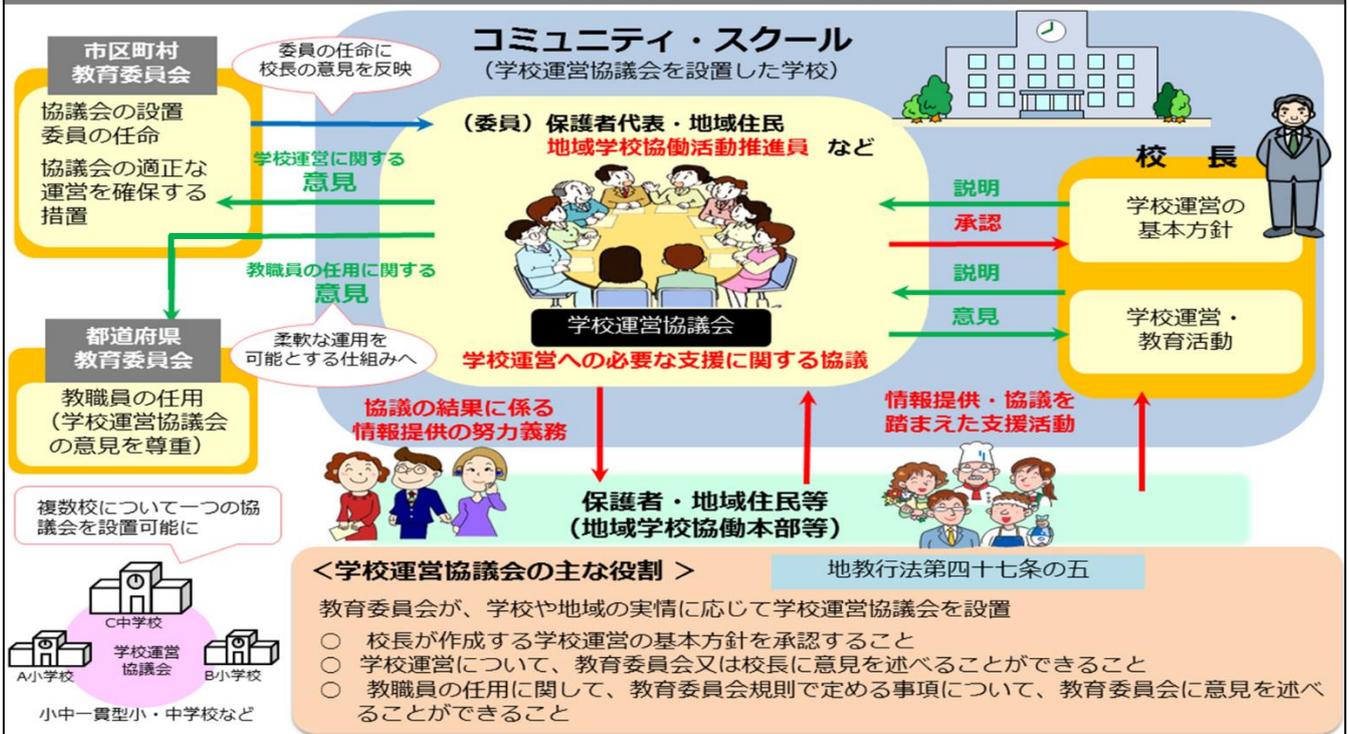


↑地域コーディネーターの明貝さんのご講演



↑活発なグループ協議

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み



これからも一貫校づくりの進捗状況や園小中の「つなぐ」取組みを発信していきます。



日々の子どもの様子は
こちらからご覧ください。

園小中ホームページ➡

